

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：小杉善二 幹事：塩村喜代次

情報委員長：米沢修一

1979・9月6日 第148号

“智恵と感謝と”

大乘寺住職 大島恭龍 老師



不自由しない現代は又理屈の多い時代でもある。

たとえば日本の衣・食・住を見た時、それが満たされているにもかかわらず、ファッションに、食生活に、又住まいにとその欲望には限りがない。

人間の欲望は基をただせば知恵がはたらくからであろう。

確かに知恵、知識を得る事は必要で大事なことである。がその中味、内容を十分のみ込んでいない処に満たされない心、理屈が出てくるのではなかろうか。

知恵、知識は得ても皮質、局部だけで物事を判断せず全体を使う心、智恵、智識が是非必要になってくるのであって、そこにおのずと理屈のない心のやすらぎを求めることが出来るのである。

日本にはすばらしい文化がある。文化の底に流れる真の心は感謝の心でもある。

私達はそれを忘れてはならない。

—金沢北RC例会講話から— (文責 米沢修一)

文化財拝見

④ ジョンカラ節

東長江町に伝承され、旧盆の二晩氏神の境内で踊られる。音頭取りと踊り手が一体となり、尺八に合わせて下駄で地面を踏んで拍子をとる。編笠を被り、細縞のソウメン帯と紅白の褌がけの衣装は真宗門徒衆にふさわしい。

昭和34年、市の文化財指定を受ける。



ゲント市派遣金沢邦楽舞踊団親善記

釣見 栄一

7月13日午前8時30分私共親善使節団一行は、石川県邦楽舞踊協会事務局長の上野氏を団長として舞踊連6名、箏曲連10名、長唄連7名の合計24名は北陸放送前にて尾戸助役を始め金沢市職員、邦楽舞踊協会役員達に見送られ出発。バスは一路大阪空港へ、出国手続を済ませ成田空港発午後10時30分北回り経由にてヨーロッパに向けて飛び立った。

7月13日午前8時10分（日本時間7月14日午後2時10分）オランダのアムステルダム空港に到着する。空は雲が低くたれさがり摂氏11度の涼しさと云うより寒く思わず半袖の上にセーターを着用する。オランダといえば風車、大小色々の風車が立ち並び、赤いレンガ造りに白い窓、花を愛するオランダ人は家々に花壇を作り、赤青黄の花が咲き乱れ、私共は長い飛行時間から開放され、初めてのヨーロッパの大地に大きく背のびをした。運河の街、山のない牧草地帯を左右に眺めバスはオランダの特産品である木靴工場に着、更にオランダ国立博物館にてレンブラントの名画を鑑賞しダイヤモンド工場にて日本人技師から説明をきき、夕方アメリカンホテルに着く。市内には青い三輻連結の電車がチンチンと鳴らし走っていくのがとてもなつかしい。白夜が長く深夜の11時近くまで外は明るくベットに入って旅の疲れをとるのに大変の苦勞であった。

7月14日午前8時ホテルを出発、車窓から田園風景を心ゆくまで味わいながら高速道路を走り、世界三大港の一つであるロッテルダムの市街をぬけ私共の最大目的地であるベルギーのゲント市に入って来た。午前11時30分宿泊先であるホリデーインホテルの玄関にはゲント市のモーレウ助役夫妻、通訳を勤めて下さるゲント大学東洋仏教専攻のヴィレメン教授夫妻の出迎えをうける。モーレウ助役は以前金沢に来られた時プレゼントされた加賀友禅染めのネクタイをされ、温い歓迎の言葉を私共にかけて、昼食を共にする。午後5時、ゲント市祭前夜祭に出演する為、夫々舞台衣裳を着、会場となっているセントポール広場に向かう。町の顔役が10人位で私共の世話をみしてくれる。その中の赤ら顔で太った一人が、縞の紋付袴の姿に“オ、ジャボンサムライ”と奇声を発したので一行はドッと笑う。ヴィレメン教授の司会で私共はプログラム通り2時間の出し物を披露し嵐の様な拍手を受け楽屋になっているレストランに入る迄に、サインとキスの集中に逢いモミクチャの態であった。午後11時を過ぎても白夜は長く、ホテルからの高速道路のオレンジ色の街灯がとても印象的だった。

7月15日、ゲント市祭の当日である。午前8時30分バスにて出発、教授のガイドにて市祭会場であるお祭広場に向かう。町にはゲント市の旗が立ち並び、姉妹提携をしている、南フランス、西ドイツそして日本の国旗も点々とみられる。広場の聖バボ大教会前に縦横10米の特設舞台が造られて



いる。教会の高さ110米、大伽藍は室町末期にゲント市に住む39名の豪商人により建造されたもので、その偉容は筆舌に表現出来ない荘厳さである。すぐ左隣にヨーロッパでのご自慢のゲント市役所がある。正面玄関の上に掲揚された三本の旗、中央にベルギー国旗、右横に黒地に白で抜きとった獅子のベルギー城主の旗、左横には黄地に黒で獅子が染め抜かれている。古い都ゲント、その歴史が物語る中世の建物、緑の多い街並にマッチした市役所が誇らしげに感じた。午前11時市役所表敬訪問、続いてゲント市文化会館にて市長主催のレセプションパーティに招待される。日本の金沢南フランスのセントラフアエル、西ドイツのウエスパーデンの三ヶ市より夫々の民俗衣裳にて参集する。特に私共金沢勢の女性群の和服が一番の人气でプレゼント交換中も、これ又モミクチャであった。市長の歓迎挨拶にも地球の裏側からやって来た私共にたいし、ねぎらいの言葉があり、やさしく握手を求められた。テンメルマン助役の音頭で乾杯、終始和やかな内にパーティが終り、一同で記念写真を撮り、午後4時私共は浴衣姿にてお祭広場へ。姉妹提携三ヶ市のお国自慢が舞台に展開され、私共はフィナーレを全員総出演による“百万石音頭”で飾った。“アンコール”の声は私共につきることなく続けられた。その夜ホテルにて助役、教授夫妻、市職員をまじえての食事をとり助役から感謝一ぱいのお礼の挨拶をうけた。

私共一行は“私たちに与えられた国際親善と、姉妹都市友好の使命が果たされた”という実感がわいてきた。ゲント市民総出の歓迎をうけ初めて触れる日本の情緒ある古典芸に惜しめない賞讃を送ってくれた事で旅路の疲れも忘れ、翌16日の早朝、教授夫妻に見送られバスは再び高速を走り、途中EC本部のある、ブリュッセルにて小便小僧の像を見学し、レースの町を後に、花の都パリに向けバスは一路走りつづけた。

理 事 会 報 告

8月23日(木)
出席者 17名

1. 金沢西RC15周年記念式典祝金の件
各クラブ20,000円。
 2. 75周年記念行事の件
昭和55年2月23日に5RC合同例会(案)
 3. 国際児童年記念絵本原画展後援の件
9,000円の援助。
 4. 石川県視覚障害者協力援助の件
次回役員会に繰り越す。
 5. 合同観劇会依頼の件
5RCに特等席96枚配布。
 6. 能登半島国際交流プログラムの件
未定。
 7. ブラッセル建都1,000年記念の旅企画の件
12月の8日間、希望者をつのる。
 8. ボーイスカウト助成金の件
各クラブ20,000円。
 9. その他
石川県高等学校海外教育補助金20,000円にアップする。
- 新入会員の件
館山松雄氏、小間井宏尚氏
 - 退会者
宮崎芳弘氏
 - バナー作成の件
デザインは変えず100本作成の予定。
 - 予算外出費の件
ガバナー事務所協力金
1人2,500円(後期に会費とともに請求)
 - 75周年委員会の件
歴代会長で構成。
 - 修練委員会
ロータリアンの信条を50ヶ作成。
 - 年次大会(七尾)の件
会員の50%の出席者をつのる。欠席の会員も登録料だけでも、年次大会に協力するよう努めたし。
 - 地域開発委員会
金沢北RCテリトリー内の名所、遺跡等に関する本を編集。

第 295 回例会

◆ 8月23日(木)雨 12:30～13:30 ホワイトハウス

1. 講話 会員 釣見栄一君
2. 出席 出席33名、欠席20名、出席率62.26%
ビジター21名
3. 来訪者 小松RC 逸見栄一君(シニアアクティブ)
金沢RC 寺尾正則君、平沢寿君
松本静夫君、林栄一君
岡田虎二君、市川弘善君
金沢東RC 高桑清君、新井康夫君
米沢秀男君、大樋年朗君
松本由君、大井一星君、柳原孝君
金沢西RC 坂本勇君、松本隆夫君
金沢南RC 諸江汎君、中田成正君
西原雅君、柿木英夫君
4. 幹事報告 ○京都洛北RCより先日メーキャップの際の御挨拶状をいただきました。
○金沢西RCより15周年記念式典終了のお礼状をいただきました。
○例会後、理事会を開きます。
5. ニコニコBOX ○金沢北RC英会話クラブの先生のミスルースさんの金沢英文ガイドブックが発刊されました。これを祝して飯野健志君
○釣見さんから隣接の土地をゆずっていただきました 本江他美夫君
○結婚して10年目、思い出のハネムーンの地、ハワイへ今度はこぶつきでいつて来ました 本岡三千郎君
○先週の例会に、中学高校時代の音楽の担任であった鳥取の榊先生がメーキャップされました 釣見栄一君
○去る日曜、白山のふもとと釈加嶽に遊び玉あじさいの清楚な群生にあい、おどろきました。そしてその一輪を水野会員の病床をなぐさめることが出来、とてもうれしく思います 吉山宥海君
5件 合計17,000円(累計220,000円)
6. 今週のニュース エネルギー問題に端を発し、企業をとりまく不安はきびしさを増す。開発途上国からの追い上げがきびしい日本経済の中で付加価値や収益率の高い企業は健在。エレクトロニクスの好調さは三次産業の進出と共に目覚ましいものがある。優良企業としての条件もあらゆる観点からの評価はきびしいたゆまぬ研鑽と高い市場占有へと日夜の積み重ねで企業の発展に邁進したい。

第 296 回例会 夜間例会

◆ 8月30日(木)曇 18:30～20:30 六角堂



1. 挨拶
交換学生
ジョン・ウォレンタ君
ベルギー交換学生
石川義治君
上田隆之君
2. 出席
出席34名、欠席19名
出席率64.15%
ビジター23名
3. 来訪者(昼受付の部)
砺波南RC 荒木勝治君
(化学繊維製品製造)
富山中RC 須賀正君
(眼鏡小売)
松任RC 今井欣也君
(西洋料理)
金沢RC 中村外志郎君
河野良三君
小松暁一君
木谷孝太郎君
大友佐太郎君
荒木登君
松本静夫君
金沢東RC 北村友正君
徳山一郎君
島田正雄君
保田肇君
大内三郎君
金沢西RC 平野正君
渡辺超君
宗広満夫君
辻昭夫君
小堀甚九郎君
金沢南RC 高桑明君
田畑富生君
松島桃喜男君

4. ニコニコBOX ○メアリーより楽しいたよりが来ました。又、早朝野球第一回戦、勝利をおさめました 小杉善二君
○第261地区会務奉仕委員会に出席して若野三朗君
○8月26日第一回戦勝利、2回戦を頑張ります 宗田市太郎君
○交換学生歓迎パーティを祝して。又3人目の孫(男の子)が誕生しました 山岸与作君
○交換学生ジョン君のホストをし、毎晩日本語の勉強をしています 大村精二君
○益谷会員送別会の記念品に風鈴を使っていたいただきました 魚住安彦
○2人目の孫が出来ました。又男の子でした 越野民男君
○長男義治が1ヵ月のベルギー旅行から無事帰国しました 石川栄治君
○二男坊隆之がベルギーより無事帰国。又、職業奉仕委員会行事の早朝野球も去る26日で、1回戦8試合が全部終了しました 上田忠信君
9件 合計36,000円(累計256,000円)
5. 今週のニュース もう爽やかな秋といいたいのにどうも値上げの秋。つい昨日のような石油値上げが9月1日からことし5回目の値上げを決定。相次ぐ値上げに石油関連の生活物資も引き上げられるは必至。公団家賃の値上げなど公共料金ともども暑さの峠を越したのにゆううつな値上げの秋を迎えねばならない。